

平成 28 年度 第2回 運営推進会議

(報告 赤井田)

7月22日(金)に開催された会議の内容を報告させていただきます。

◆毛利代表より

- 御家族としては花水木の中で皆さんがどのような様子で生活しているのか不安があると思う。会議に出席することで知ってもらいたい。認知症の方にとって外部からのお客様は良い意味での緊張感。御家族がよく来て下さってコミュニケーションを図ることで利用者の皆さんは穏やかに、そして御家族から家での様子等をスタッフに情報としてくれることで両面での関わりができています。
 - 利用者にもオープンにして皆さんの前で会議を開き「寄り合いがある」と集まりがある事を伝え、全てのことを話題として提供している。
 - 4月から新しいスタッフを迎え3ヶ月が過ぎた。若いスタッフだが堂々としておりゆったりと花水木の空気に慣れてきている。
 - 今回の会議に出席して頂く方のうち2名が初めての参加。ショートステイやデイの慣れた環境からスムーズに入居となった。
- ## ◆初顔合わせの方もいるため自己紹介、御家族の皆さんから日頃感じていること
- 一昨年からショートステイからの延長で母がお世話になっている。2ヶ月に1度会議に参加することで母の様子や癖等を母の声を聞きながら知ることができる。
 - お世話になって4年になる。現在介護の問題がたくさんある。中でも介護している人が一番大変だと思う。花水木は母の性格を生き方として理解してくれている。鋭く出てくる部分もスタッフはそういう人と認め関わってくれている。自宅に帰ってもすぐに花水木に帰ると話すくらい居心地の良さがあるのは人格を認められ社会を作っているからだと思っている。
 - これまでずっと弟に両親の介護を任せてきた。母がこちらに入居となり、様々なことが見え、今は少しずつ兄弟分担してケアしている。母は少しずつ認知症が進んでいるができるだけ寄り添っていききたい。
 - 一昨年からお世話になっている。認知症の進行に伴い出来ないことが増えてきているが花水木のスタッフは出来ないと言わず、出来ることを見つけてくれる。それは家族にはなかなか出来ないこと。花水木はその人に合わせて個別対応してくれる。話の疎通が困難でもやりとりができていますと感じている。
 - ショートステイからそのまま入居になりこまめに連絡を頂けるので心配・不安な点は何も無い。

◆地域より(新中島北区区長:目黒氏)

- 地域の一員として我々に出来ることを考え花水木の皆さんにも楽しんで頂けたらと花壇を作った。地域の意見として中島北区を散歩していても休む所がないと話があり公民館に椅子を2つ設置した。その公民館はバリアフリー化にし、どの程度勝手が良くなったか花水木から車椅子を借り実際に確認した。ひだまりサロンや他の地域行事にご協力頂いている為何かに応えて行きたいと思っている。

◆行政より(地域包括支援センター:日下氏・武田氏)

- 角田市より:法改正によりこれまであったホームヘルプサービス、通所サービスが総合事業サービスとなった。(花水木は認知症デイのため対象外)
- 介護保険の認定の有効期限がこれまで1年だったところ落ち着いている方は2年に延びている。
- 認知症カフェのオープンは以前7月下旬としていたが9月初旬になる予定。
- 認知症サポーター養成講座は小・中学校の受講者が増えてきている。
- 医療と福祉の連携について学ぶため普段は金上病院で看護師をしている中嶋 NS. が地域包括支援センターで研修されており、今回花水木に研修の一環で来所。今回の会議に参加して御家族の皆さんの思いを知ることが出来て大変勉強になった。自分が大切に育ててもらったから親を大切に思うことが出来るのだと感じた。

◆花水木より近況報告(赤井田・引地)

- 5.6月は過ごしやすい季節から外出の機会が増え身近な所は散歩から。その他郷土資料館やけやきの杜のイベント、サロンに参加し楽しみの機会がたくさんあった。また行事もたくさんあり母・父の日や七夕、季節ならではの食の楽しみから五感を使った関わりを多く持つことができた。七夕では「いつまでも夢を持ち続ける」ということを短冊に乗せ表現なされる皆さんに心動いた。母・父の日には皆さんそれぞれが御家族の方と過ごされた。感謝の気持ちのこもったプレゼントを届けながら一緒に過ごす時間があって言葉にしくても「ありがとう」が溢れていたことに温かい気持ちになった。
- 最近の勉強会の中で1人1人の一番を引き出しのポイントとし考える機会があった。ケアの中で毎日取り入れて行きたい。
- 認知機能の改善も期待できると言われているほど回想法は認知症の方々と関わる上で心に留めケアする大切な心理療法。個別でもグループでもきっかけを1つ出すことでたくさんの方のことを思い出し生き生きとした表情が伺える。話す・聴く・コミュニケーションをとるといふ行為が記憶の維持に繋がりが不安を減少させ意欲向上させることが出来ることとされているため繰り返し行って行きたい。また心も身体も健康に生活の中にリハビリを取り入れて行きたい。

平成 28 年度第 3 回目の運営推進会議の予定です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

グループホーム花水木へのお問い合わせ

認知症高齢者の方の入居介護、デイサービスを行っています。

入居申請やデイサービスの利用に関する相談や見学等お気軽にどうぞ。

※ ボランティアさんも大歓迎です。

《連絡先》 グループホーム花水木 角田市角田字中島上 170-21 0224 (61) 2777



グループホーム

花水木

通信

(有) カナガミケアリンク No.145 平成 28 年 8 月 10 日発行



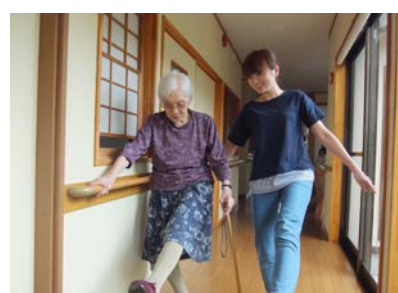
暑中お見舞い申し上げます。梅雨明け以降連日暑い日が続いておりますが、花水木の皆さんは暑さに負けない食事提供を工夫し、又体力づくりとして、毎日の運動を日課としております。涼しい時間に廊下で足上げや、腕の運動を体力に合わせてそれぞれのメニューで頑張っております。

これからまだまだ暑い日が続いて行くことと思いますが、熱中症にならないようにテーブルにいつでも飲めるよう麦茶入れを準備しています。こまめに水分補給し体調管理に努めております。



日々の中で...

生活の中に皆さんの体力維持のために、スタッフと1対1での運動の時間を取り入れています。廊下の手すりを利用して足上げや廊下のお散歩。楽しく会話しながら腕上げ等皆さん一人一人に合った運動が日課となっています。「体を動かすだけじゃなくて笑うこともいいな〜！」と自然とこぼれる笑みが良いスパイスになっています。



日常ひとコマ



ご兄弟、娘さん、
息子さんからの
贈り物が届くと
「忘れないで嬉
しいわ！」わくわ
くドキドキ気持
ちがっながり最
高。



近所の方に頂いた
お花はガーデニ
ングの得意な T
さんにご指導頂
き植えました。玄
関先が明るくな
っています。有難
うございます。



「上手だあ！も
っと書いてみらい！」
文字を書くこと
の楽しさを小学
生の子どもさん
に教えてくれる
Tさん。Fさん
は励ましの言葉
で真剣に見守
るおばあちゃん
の役目。

現代墨書の展示
会へ「素敵だね。
あちらも良いね
〜」とゆっくり1
つ1つの作品を
楽しんで来まし
た。



笹巻き、寒天、枝
豆、とうもろこし
美味しい物がた
くさん！皆さん
にご協力頂き、
季節の物をいた
だき体力をつけ
ました♪





けやきの杜にて流しそうめんを体験。「聞いたことはあるけど初めてだよ！」と夏のイベントを満喫しました。



夏にちなんだ海水浴気分にして海、輪は浮き輪！浮き輪にボールを通します。これがなかなか難しい

シュウマイ作りをし、たくさんの方を包むので「いっぱい作ったね～」と達成感

角田市では7月は2回選挙がありました。衆議院議員選挙と角田市長選挙両方足を運び投票して来ました。



熱帯魚作り♪



先月の通信でもお伝えしていた朝顔作り。少しずつ準備を進め完成！夏の風物詩。花水木に彩りを添えます。

うなぎの差し入れにごちそうさま！今年の夏も暑さに負けず乗り切れそうです！ごちそうさまでした！

